

育成センター情報

No. 1

令和 7年 5月30日(金)
倉敷市青少年育成センター
(Tel)426-3861 (Fax)421-6018

向暑の候、皆様方にはますますご健勝のことと存じます。平素より、青少年の健全育成について格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。今年度も、引き続き地域に根ざした諸活動のもと、青少年の健全な成長のために、ご尽力いただければ嬉しく思います。どうぞよろしくお願いいたします。



大切な子供たち

性暴力等から子供を守るために、日頃から家庭内でコミュニケーションをとりながら、性被害の危険性を教えること、子供の異変やSOSにいち早く気づくことが大切です。家庭内での早期発見・早期対策が子供の未来を救います。

～性被害から子供たちを守りましょう～

プライベートゾーンは**自分だけの大事な場所**です。
子供たちの心と身体を守るために、自分のプライベートゾーンを「人に見せない・触らせない」ことを繰り返し教えましょう。

プライベートゾーンとは



水着を着ると隠れる部分
(胸・性器・お尻)

被害に遭わないために

「No」「Go」「Tell」

「No」…「嫌だ」と言う
「Go」…その場から逃げる
「Tell」…大人に相談する

大人がすべきこと

- ☑子供のSOSに気づく
- ☑被害に遭ったことを責めない
- ☑警察に相談する

普段から、子供が相談しやすい関係を築きましょう。

令和7年度【活動目標】

- ① 少年補導委員を中心に、地域に根ざした補導活動を行う。
- ② 街頭補導・パトロールにより、青少年の安全確保に努める。

☆地区研修会の日程について

地 区	月 日	曜日	時 間	場 所
倉 敷	7月 1日	(火)	19:00～	本庁10F 大会議室
	12月 2日	(火)	19:00～	
水 島	7月 16日	(水)	19:00～	水島公民館 第1会議室
	12月 19日	(金)	19:00～	
児 島	7月 4日	(金)	18:30～	児島マリンプール 第2・3会議室
	12月 12日	(金)	18:30～	
玉 島	7月 10日	(木)	18:30～	真備公民館 大集会室 玉島支所 5F 大会議室
	12月 4日	(木)	18:30～	

≪ 補導活動について ≫

- ・ 6月からは補導活動が始まります。各中学校ブロックの補導一覧表をご確認ください。
- ・ 中学校ブロックの補導については、街頭補導状況報告カード(各班長に配布済み)の提出をお願いいたします。
- ・ 補導腕章は、学区で引き続いてご使用していただくため、保管は班長さんでお願いします。古くて使用できないものや、数に不足がある場合は、ご連絡ください。

《令和6年度の街頭補導・遅刻声掛け・相談総数について》

※倉敷市全体(R6年4月～R7年3月)

○【補導総数】は249件で、前年度に比べ、30件ほど減少しています。「市全体なのに補導件数が少ない？」と感じられた方もおられるかと思いますが、これは令和5年度から補導時の怠学と、遅刻声掛けを統計上、別でカウントしているためです。統計上の遅刻声掛けは、補導員の判断によって気になる少年少女に声をかけたものの、補導対象にならなかったものです。怠学はどう見ても補導の対象となる行為です。不登校傾向や、やむをえない家庭の事情で遅刻をしてでも、必死で頑張っている児童・生徒の遅刻を、怠学とカウントするのはどうか、という理由です。

学職 行為	小学校	中学校	高校	学 其 他	有 職	無 職	計
怠 学	12	66	35	0			113
喫 煙	0	34	28	0	27	42	131
その他	3	0	0	0	0	2	5
合 計	15	100	63	0	27	44	249
前年度	6	141	103	3	16	16	285
増 減	9	▲ 41	▲ 40	▲ 3	11	28	▲ 36

●【遅刻声掛け】は410件で、上記の補導総数と合計すると659件となります。令和5年度までは、この合計したものが補導総数となっていました。

		小学校		中学校			高等学校			他 学 校	計	合 計
		1～3	4～6	1	2	3	1	2	3			
倉敷地区	男子	5	9	4	7	6	2	7	5	0	45	99
	女子	6	4	4	9	3	17	7	4	0	54	
水島地区	男子	6	8	2	0	2	0	0	0	0	18	41
	女子	7	10	0	3	2	1	0	0	0	23	
児島地区	男子	1	2	4	5	10	2	28	39	0	91	185
	女子	1	4	8	17	10	10	31	13	0	94	
玉島地区	男子	4	6	5	2	0	8	7	9	0	41	85
	女子	0	6	4	0	1	17	8	8	0	44	
合 計	男子	16	25	15	14	18	12	42	53	0	195	410
	女子	14	24	16	29	16	45	46	25	0	215	

○【相談活動】は、相談総数513件で、前年度に比べ210件減少となっています。内訳は、電話相談333件・メール相談155件・来所相談25件でした。相談件数の大幅な減少には、様々な要因があるかと思いますが、一つにはスマホの所有と LINE やチャットなどのアプリの充実によって、時間をかけたやり取りよりもスピーディーな相談形態を利用する相談者が増えたからではないかと考えられます。それぞれの内容では、本人からは、いじめや友人関係、家庭問題に悩みながらも自分なりに向き合っている姿が感じられます。一方、保護者や家族の方からは、登校渋りや不登校、ゲーム依存傾向の子どもとの関係の持ち方を模索する相談が多く寄せられています。

	R元	R2	R3	R4	R5	R6
電 話	433	447	469	383	406	333
来 所	239	164	36	28	36	25
メール	202	135	106	141	281	155
合 計	874	746	611	552	723	513